

ふむふむ

2026年4月

茨城学習センターだより 第88号

もくじ

巻頭言	1
退任の先生方からのご挨拶	2～3
新任の先生方からのご挨拶	4
学位記授与式・名誉学生/学習奨励賞表彰	5
入学者の集い・ライブラリー講演会	6
ゼミ・サークルのお知らせ	7～10
事務室からのお知らせ	11
スケジュール	12

発行 放送大学茨城学習センター

〒310-0056 茨城県水戸市文京2-1-1 (茨城大学構内)
TEL: 029-228-0683 FAX: 029-228-0685



新所長 就任のごあいさつ

放送大学茨城学習センター 所長

鈴木 義人

新入生、在校生の皆様、初めまして。小野寺淳先生の後任として、この四月より茨城学習センター所長に就任いたしました鈴木です。どうぞよろしくお願いいたします。

皆様の中には、これまで私が大学で長年向き合ってきた学生さんたちとは、年齢層も経験も大きく異なる方が多くいらっしゃると思います。放送大学には、社会人としての経験を積まれた方、子育てや仕事と両立しながら学ばれている方など、多様な背景を持つ方々が集っておられます。そのような皆様とお付き合いする中で、学ぶ場であると同時に、私自身も多くのことを教えていただく場になるのではないかと、緊張感とともに大きな期待を抱いております。

私の専門は、広い分野で言えば「天然物化学」と呼ばれる分野で、植物のさまざまな生理現象を制御する植物ホルモンを主な研究対象としてきました。生物が示す生命現象を、化学の視点から理解しようとする学問です。生命の世界には、巧みさや合理性、そして尽きることのない面白さと多様性があります。皆様の関心分野はそれぞれ異なると思いますが、こうした生命現象の奥深さに、少しでも興味を持っていただければ幸いです。

放送大学で学ばれる目的も、資格取得、教養の深化、新たな挑戦など人それぞれでしょう。学ぶことに年齢の制限はなく、また唯一の正解があるわけでもありません。新年度という節目にあたり、それぞれの目標やペースを大切にしながら、気持ちも新たに学びを進めていただければと思います。茨城学習センターが、学びを深める場であると同時に、人と人がつながり、互いに支え合える場となるよう、教職員一同努めてまいります。

多くの地図製作者を輩出した茨城

— 退任のご挨拶を兼ねて —

令和4年4月から令和8年3月末まで、丸4年間放送大学茨城学習センターの所長を勤めさせていただきました。就任当初、様々な書類に加え、「ふむふむ」や「ときわ」を拝読し、これまでの茨城学習センターの歩みをおおむね知ることができました。年2回開催される放送大学の全国学習センター所長・事務長オンライン会議、毎月1回開催の北関東・甲信越ブロックの学習センター所長・事務長オンライン会議に出席し、昭和60年の学生受け入れからの放送大学の40年の歴史の中で、最も大きな変革期に所長を拝命したことを実感するようになりました。以来、ご理解をいただきながら、学生の皆様のこれまでの活動の一部を縮小あるいは中止せざるを得ないこともありましたが、なんとか運営の責務を果たせたかと思っております。日本の教育は厳しい時期を迎えておりますが、放送大学の一つの目標でもある生涯教育を、ぜひ楽しみながら学び続けていただけることを願っております。

皆さんに負けないよう、私も学び続けますが、40年間教員として過ごさせていただいたお礼を込めて、2つの仕事を続ける予定です。一つは、18世紀中頃から19世紀に、世界で最も多くの地図を作り出した日本、そして多くの地図製作者を輩出した茨城の人々が製作した地図を通して「世界へのまなざし」を明らかにし、その功績を広く県民に知っていただくことです。その先駆けは高萩の農民の生まれである長久保赤水でした。日本列島を経緯度線に位置付けた日本図の木版刊行、世界図や中国図、中国の歴史地図帳を刊行し、多くの弟子を育てました。弟子たちによってさまざまな地図が作成され、その系譜につながる最後は弘道館で学び、19世紀末に学校用地図帳を製作した横山大観の父と伯父です。2つ目は茨城県の文化財を評価し、保存し、活用して、広く知っていただくことで「郷土愛を育む」一助に尽力できればと思っております。いつかどこかで、皆さんとお会いできることを楽しみにしております。



前放送大学茨城学習センター所長 小野寺 淳

退任 客員教授 のご挨拶



この度、三月末をもちまして、茨城学習センターの客員教授を退任することとなりました。五年間という月日を、センター所長をはじめ職員の皆様の手厚いサポートのもとで過ごせましたことに、深く感謝申し上げます。

私の専門は農学ですが、なかでも身近な「食」に関わる園芸や果樹を対象としてきました。面接授業では、多くの方が熱心に耳を傾けてくださる姿が今も目に焼き付いています。また、毎月のゼミでは野菜や果物の栽培や品種改良から昨今の米問題まで、農業分野の広範なテーマについて活発な議論を交わしました。参加された学生の皆様の中には、私より人生の経験を積まれたベテランの方も多く、実社会での貴重な経験に基づいたお話や現在の活動を伺うたびに、私の方が教わることが本当に多かったと感じております。学んだ知識をいかに人生に活かすかという深い視点に触れ、私自身も背筋が伸びる思いでした。皆様の「生涯学び続ける姿勢」は、何よりの刺激となりました。

教員としての任期は終了しますが、ここでの出会いを糧に、私も皆様に負けぬよう一人の「学ぶ仲間」として歩み続けます。皆様の毎日が、さらなる好奇心と喜びに満ちたものとなりますようお願いしております。五年間、本当に楽しい時間をありがとうございました！

前茨城学習センター客員教授
茨城大学農学部教授

井上 栄一

面接授業、ライブラリー講演会、ゼミなどを通して、放送大学ならではの学生の皆様と触れ合い、現在所属している大学とは全く違った経験をさせていただいた5年間であります。

面接授業やライブラリー講演会、ゼミでは、『情報通信・ネットワークの基本や言葉を知り、未来を創造/想像できる』をテーマとして、進化を続けるICTの理解を深めてきました。例えば、ネットワーク、ICT、データサイエンス、インターネット、SNS、フィルターバブル、バイアス、セキュリティ、暗号、Web検索、生成AI、Excel、Pythonを取り上げました。難しい話もあったかと思いますが、楽しく理解が深められたと思っていただけたならば、とても嬉しく思います。また、入学者の集い、学位記授与式などのイベントには、できるかぎり出席させていただきました。苦しい時やつらい時を乗り越えた皆様の笑顔がとても印象的で、感慨深い時間を過ごさせていただきました。皆様に「ありがとうございます」とお伝えします。

所長はじめ職員の皆様には、授業やゼミのセッティングばかりでなく、イベントへの参加、事務手続きなどあらゆる面でご支援いただき、感謝いたします。茨城学習センターのご発展をお祈りし、退任のご挨拶といたします。

前茨城学習センター客員教授
茨城大学理工学研究科教授

羽淵 裕真



常磐大学を定年退職後、放送大学茨城学習センターに客員教授としてお世話になり、早いもので四年の月日が流れました。この間、水口ゼミには二十名を超える、志高く意欲に満ちた学生の皆さんが参加してくださいました。これほど多くの方々と、発達臨床の現場や心理査定の実践について深く語り合えたことは、私にとって何よりの喜びであり、支えとなりました。この場を借りて、心より感謝を申し上げます。

仕事や家事、あるいは専門職としての研鑽と両立させながら、真摯に学び続ける皆様の姿は、教える立場の私自身を常に鼓舞し、励ましてくれるものでした。皆様との対話を通じて、私自身もまた、人間という存在の多面性や、寄り添うことの難しさや尊さを改めて教わった気がいたします。

最後になりますが、心理臨床や教育の世界に、唯一無二の正解はありません。既存の枠組みや数値に囚われすぎることなく、これからは柔軟に、そして「自由思考する人間」であり続けてください。豊かな内的世界を育み、目の前の他者と誠実に向き合う皆様の歩みを、これからも遠くから応援しております。四年間、本当にありがとうございました。

前茨城学習センター客員教授
前常磐大学大学院人間科学研究科教授

水口 進

新任のご挨拶

客員教授



今年度から客員教授をつとめることになりました。よろしくお願いいたします。
私は、大学院生時代から18世紀を中心とした中央ユーラシア史、特に清朝とロシア、その狭間に存在したジュンガル遊牧政権の関係史の研究に取り組んできました。研究対象は限られた時代に見えますが、18世紀は前近代とその後の近代をつなぐ重要な時代で、この時代の動きを理解するためには、紀元前に遡る中央ユーラシア史(一般的にはシルクロードの歴史と言ったほうがわかりやすいでしょう)の理解が欠かせません。また、中国史やロシア史の理解が必要であることも言うまでもありません。放送大学では、シルクロードの歴史を軸にユーラシア大陸の歴史を長い時代のスパンと広い視野で捉え、考えていきたいと思ひます。ユーラシア大陸の東端に浮かぶ日本列島もちろん無視しません。

近年、歴史を真摯に振り返る姿勢を軽視する風潮が広がっているように感じます。この世界がどうして今のような姿になったのかをきちんと振り返らずに未来を見通すことはできません。歴史学は単に過去をほじくり返す学問ではありません。一緒にユーラシアの歴史を振り返り、未来について考える姿勢を身に着けましょう。

茨城学習センター客員教授
茨城大学人文社会科学部教授/専門分野：歴史学 **澁谷 浩一**

私は社会福祉分野やそれに付随する心理的課題に関心をもっています。社会福祉分野では、主に人生全般における困り事への支援や弱い立場の方への支援を扱っています。そのため、社会福祉分野には非常に幅広い学問領域があり、私の研究的関心も研究と共に広がってきました。

大学院生時代から継続している研究が高齢期領域の研究です。高齢期の発達課題や社会関係にはじまり、生きがい、カスタマーハラスメント、災害時の支援対策などです。

また、日々学生と関わっていることから障害学生支援にも関心をもっており、障害者の就職支援等の研究も行っています。さらには昨今の社会情勢を受けて、子どもの社会問題も研究しています。児童虐待やヤングケアラー問題などです。

これらの研究をとおして感じるのは、それぞれの社会的な困り事は決して個々独立しているのではなく密接に繋がっている、ということです。子ども時代に経験した虐待やアディクションなどが成年期や高齢期にまで影響を及ぼすことも珍しくありません。

このような物事の繋がりを意識して、皆さまと一緒に社会・福祉的課題を考えていきたいと思ひます。

茨城学習センター客員教授
茨城キリスト教大学生活科学部教授
/専門分野：社会福祉学(高齢、障害、児童)、福祉心理学 **富樫 ひとみ**



今年度より茨城学習センターにて客員教授をさせていただきます茨城大学農学部の中島雅己です。私の専門分野は植物病理学で、植物を病気から守るための研究を行っています。植物も人間と同じように病気になり、葉の色が悪くなったり、斑点ができたり、時には急に萎れて死んでしまったりします。農業の現場では病気による被害は深刻で、世界中の農家の人たちは病気との闘いを続けています。農薬は農作物の病気を防ぐために世界中で使用され、農作業の省力化、生産性の向上に大きく貢献しています。わが国においても米や野菜、果物などの安定生産と品質の向上に大きな役割を果たしてきたことは言うまでもありません。ところが、農薬使用量の増加に伴って、その残留、蓄積による環境汚染、生態系のかく乱などといった問題から農薬の使用量を減らさなければならない状況になってきました。このようなことから、私たちの研究室では植物が持つ抵抗性の利用、微生物の有効利用など生態系との調和を考えた新しい防除技術の開発に向けた研究に取り組んでいます。ゼミや面接授業で、これからの病害防除について皆さんと一緒に考えていけたらと思ひます。よろしくお願いいたします。

茨城学習センター客員教授
茨城大学農学部教授/専門分野：植物病理学 **中島 雅己**



ご卒業 おめでとうございます ございます

3月22日(日)、2025年度第2学期卒業生に対する「学位記授与式」が茨城学習センターにおいて挙行されました。学位記授与、小野寺淳所長の式辞、前田和子客員教授、飯島孝夫同窓会副会長の祝辞に続き、学位記授与代表者の濱田慧亮様から謝辞が述べられ、大学院生、学部生合計56名がご卒業されました。



これまでの歩みに深く敬意を表するとともに、皆さまの新たな一歩が実り多きものとなりますよう、心よりお祝い申し上げます。

謝辞

本日は私たち卒業生のために学位記授与式を開催していただき、誠にありがとうございます。
十余年の社会人生活を歩む中で、私は実社会の課題に直面するたび、「もう一度、体系的に学び直したい」という強い衝動に駆られ、本学の門を叩きました。しかし、社会人としての責務を果たしながら学問の門を叩き続けることは、想像以上に険しい道のりでした。時間という制約の中で、仕事と学業の調和に悩み、立ち止まりかけた瞬間は数え切れません。しかし、この制約があったからこそ、学びの一刻一刻は研ぎ澄まされ、日常の景色を変えてくれる知の力に深い感銘を覚えることができました。
学び直したいという私の切なる願いを受け入れ、多大なる配慮をいただいた職場の方々、そして一番近くで支えてくれた家族には、感謝の言葉もございません。また、孤独な研鑽の中で刺激をくれた友人たちの存在も、私にとっては欠かせないものでした。皆様というかけがえのない理解者に恵まれたからこそ、私は今、ここに立っております。働きながら学ぶという挑戦を通じて得た「不屈の精神」と「新たな知見」を糧に、これからの人生においても、学び続ける姿勢を忘れず、社会に貢献していく決意です。
最後に、ご指導いただきました先生方、ご支援いただきました職員の皆様に心から感謝を申し上げます。放送大学の益々のご発展と、皆様のご多幸を祈念致しまして、謝辞とさせていただきます。



卒業生代表
濱田 慧亮
(全科履修生 情報コース卒業)

名誉学生表彰

放送大学では、教養学部の全コース(又は専攻)を卒業した全科履修生の方で、人物、学習態度が良好で特に優秀な学業成績を修めたと認められる学生に対し、「放送大学名誉学生」の称号をお贈りし、表彰状及び副賞の授与を行っております。この度、齋藤寿子さんが全6コースを終えられ、名誉学生の称号を付与されました。その栄光と喜びを称え、心よりお祝い申し上げます。



発達と教育専攻、社会と経済専攻、生活と福祉コース
情報コース、自然と環境コース、人間と文化コース卒業

齋藤 寿子

八溝賞

飯田 智子 大内 由美子
三ツ泉 忠男 渡辺 ひとみ

筑波賞

工藤 恵子 北畑 順一
川瀬 幸男 鈴木 純栄

学習奨励賞表彰



3月22日(日)茨城学習センターにて、学習奨励賞の表彰式を開催いたしました。表彰は、学部または大学院の3コース(プログラム)以上を卒業・修了された方に行い、卒業・修了されたコース・プログラム数に応じて、茨城の山々の標高にちなみ、『八溝賞』『筑波賞』『神峰賞』の愛称名を付し表彰しています。

卒業コース(専攻)数または修了プログラム数が3,4,5回に達した学生を表彰いたします。



新入生を代表してご挨拶申し上げます

冬の寒さがようやく和らぎ、春の訪れとともに新たな出発の日を迎えました。この度は「入学者の集い」を開催していただき、誠にありがとうございます。本日ここに集まった私たちは、入学を決めるまで、きっと誰もが様々な壁や葛藤を乗り越えてきたことと思います。日々の仕事や家庭の中で、いかに学ぶ時間を捻出するのか。あるいは、長年あたためてきた夢に、今こそ踏み出すべきなのか。それぞれ置かれた環境や事情は違っても、それでも学びたいという強い思いを選んだ点において、私たちは同じ志を持つ仲間です。

踏み出すまでに悩んだ分だけ、その一歩には重みがあります。だからこそ、ここに集まった仲間として互いに励まし合い、多様な視点で刺激し合いながら歩んで行けたら、これほど心強いことはありません。

時には知識を深める中で、これまでの常識を問い直し、答えのない問いに立ち止まることもあるかもしれません。しかし、そのひとつひとつの迷いや探究こそが積み重なることで、やがて未来を切り開く力になると信じています。

大学という自由な探究の場において、先生方のお力添えをいただきながら、仲間とともに切磋琢磨し、それぞれが胸に描く夢や希望を焦らず、着実に形にしていけることを、心から楽しみにしております。

最後になりますが、先生方、職員の皆様のご指導を賜りながら、新入生一同、誠実に、そして精一杯学問に励んで参ることを誓い、挨拶とさせていただきます。



新入生代表 **森田 結** (全科履修生 人間と文化コース)

ご入学 おめでとうございます ございます

4月4日(土)、茨城学習センターにて「入学者の集い」が執り行われました。「入学者の集い」では、鈴木義人所長による式辞、立原やい子同窓会会長の来賓祝辞に続き、森田結様から新入生代表挨拶がありました。式典終了後には、茨城学友同窓会主催の「歓迎茶話会」が開催され温かなひとときとなりました。



ライブラリー講演会

●会場 / 茨城県立図書館 視聴覚ホール
●時間 / 14:00 ~ 16:00
(開場 / 13:00 ~)

6/13(土) 「良い眼悪い眼」中高年の眼の病気

株式会社 日立製作所 日立総合病院 眼科主任医長 **平塚 健太郎**

眼の病気には、大きく分けて、眼鏡で矯正できる屈折異常と、眼鏡で矯正できないその他の病気があります。まずは、眼光学の基本と、近視・遠視・乱視・老眼などの屈折異常について解説します。その他の病気については、眼球の構造について説明した後、中高年に多い、白内障・緑内障・網膜剥離・加齢黄斑変性・糖尿病網膜症などの代表的疾患の症状、原因、治療法などを解説します。

7/11(土) 認知バイアスと心の健康

放送大学教授 **森 津 太 子**

認知バイアスは、しばしば「認知の歪み」と呼ばれます。そのため、なくすべきものと考えられがちですが、心の健康という観点から見ると、ただなくなればよいというものではないようです。本講演では、さまざまな種類の認知バイアスを紹介しながら、どのように向き合っていくことが心の健康につながるのかを、皆さんと一緒に考えていきたいと思います。

8/8(土) 徳川斉昭の誤算 -なぜ改革は挫折したのか-

元茨城県立歴史館史料学芸部長 **永井 博**

藩内改革派に推され水戸藩主となった徳川斉昭。恩師でもある会沢正志斎や側近の藤田東湖の協力のもと改革を進めていきます。その内容は目先の課題に対する対症療法的なものではなく、長期的、総合的なビジョンに基づき、最終的には藩の枠を超えて我が国が列強と肩を並べる強国を目指すという遠大なものでした。しかし、結果的に藩政改革は挫折してしまいます。改革のビジョンを紹介しながら、失敗要因を分析していきたいと思います。

9/12(土) 少子高齢化社会のライフスタイル 「おひとりさま社会」と社会的孤立に向き合うために

茨城大学教育学部教授 放送大学茨城学習センター客員教授 **瀧澤 利行**

2000年に入って、一方で「おひとりさま」のライフスタイルが現実になる中で、社会的孤立や孤独死が社会的に注目されています。老老介護や自分の子どもの認知症を介護する親など2040年問題を間近にした今、高齢者のライフスタイルと一緒に考えてみたいと思います。

10/10(土) 楽譜を読み解釈し、表現するとは - 声楽曲を分析し、音楽表現を考える -

茨城大学教育学部教授 放送大学茨城学習センター客員教授 **谷川 佳幸**

速度、強弱、表情記号などに沿って楽譜を正確に演奏することは大切です。ですが単に音量に大小の差をつけたり、スタッカートが書いてあるから音を短くすればよいというようなものではなく、作曲家の指示した記号は何を表現するために付けられたのか、なぜその音程やリズムなのかを読み解き、それを聴衆に届けるのが演奏。歌詞の付いた音楽で譜読みの基礎から学び、演技も含めて、より表情豊かな演奏をする方法について考えていきます。

2/13(土) クレムリンと故宮：首都の世界遺産から考える ユーラシア東西の大国の歴史

茨城大学人文社会科学部教授 放送大学茨城学習センター客員教授 **澁谷 浩一**

ユーラシア東西の大国としてその関係に常に注目が集まるロシアと中国。その首都の中心部には、かつての皇帝の居城であったクレムリンと故宮(紫禁城)が現存しています。世界遺産として多くの観光客を集めるこの場所には、現在の権力者がいまなお陣取っていることにお気づきでしょうか。世界を見渡してもこのような例は他に見当たりません。本講演ではこの2つの都の歴史をモンゴル帝国の時代まで遡り、その浅からぬ因縁を紐解きます。

3/13(土) 地質年代チバニアン-提案から承認まで-

茨城大学基礎自然科学野教授 **岡田 誠**

2020年1月、中期更新世(約77.4万年前~12.9万年前)という地質年代区分に対して千葉県原市の地層が基準値層として選ばれ、日本の地名にちなんだ初の地層年代「チバニアン期」が承認されました。本講演では、チバニアンの提案から承認までの過程に加え、この快挙をもたらした房総半島の地層が持つ類い稀な特徴についても紹介します。

NEW 生物化学系の学術論文を読み解こう

すずき よしひと
鈴木 義人

毎月1回
金曜日 13時30分～



- 概要：生命科学、特に生理現象を制御する生理活性物質に関する学術論文を読み、研究の背景や目的、実験の方法と結果、得られた成果の意義などを理解することを目指します。巧みに制御されている生命現象の仕組みを解き明かす様々な研究手法や、それに立ち向かう研究者の考え方の一端に触れてもらいます。
- 計画：まずは教員が、研究の背景や目的、論文全体の概要を解説します。その上で、実際に行われている実験手法や結果などを受講生に分担して調べて発表してもらいながら、最終的には研究内容全体を理解し、研究成果の意義や今後の課題などについて議論し、理解を深めたいと思います。
- メッセージ：多くの分野の研究者は、いかに波及効果のある論文を世の中に出すかで評価されます。少し難しいかも知れませんが、研究者の努力の結晶である論文とはどういうものか、じっくり味わってみませんか。

NEW シルクロードから世界史を考える

しばや こういち
澁谷 浩一

毎月1回
土曜日 9時30分～



- 概要：シルクロードが通っているユーラシア大陸の中央部には、古くから様々な民族が行き交う豊かな歴史世界が存在しました。通常の世界史は、「文明」の中心であるヨーロッパや中国を中心に語られがちですが、このゼミでは、シルクロードからの視点で世界史を捉え直したいと思います。楽しく世界史を語り合しましょう。
- 計画：このゼミでは、シルクロードが結んだユーラシア大陸の歴史に関する文献や史料を幅広く取り上げ、受講者全員で一緒に読み解きます。最初は歴史の大枠を掴みながらシルクロードの歴史を学ぶ意味を考え、その後は受講者の関心に応じてテーマを設定し、今まで触れる機会の少なかった民族や国家、或いは名前だけは聞いたことがある有名な人物などを取り上げて、理解を深めます。
- メッセージ：積極的に文献を読み、調べ、考えた結果を持ち寄り、発表し、議論するのがゼミの学修の基本です。広く世界史に関心を持ち、疑問に感じた箇所を調べながら読むことを心がけましょう。意欲さえあれば、歴史にあまり詳しくない方も歓迎します。

NEW 社会をひも解くー現代社会の課題について、背景や発生要因を考えるー

とがし ひとみ
富樫 ひとみ

毎月1回
土曜日 13時30分～



- 概要：社会にはさまざまな社会・福祉的課題が存在します。例えば、情報格差や孤独死などです。多くの場合、それらが発生する要因は1つではなく複数存在し、それぞれが影響し合っています。ゼミでは、これら現代社会の課題から各自の関心に基づいて研究テーマを設定し、課題の背景や当事者の心理状況などを多角的・本質的に探究します。
- 計画：前半では、各自の研究的関心を明確化するため社会・福祉的課題などを話し合います。各回発表者を決め、関心のある社会問題や話題を提供していただき、ゼミ全体で話し合います。後半では、各自の研究的関心を明確化・具体化します。各回発表者を決め、研究的関心に関する問題意識や考察の発表とゼミ全体での討論を行います。
- メッセージ：みなさんは、どのような社会・福祉的課題に関心をもっておられますか？ほんのちょっとした関心であっても、その関心は知的探求の第一歩です。これまでの社会経験を活かして、現代社会の課題を探求してみましょう。

NEW 植物の病気を知る

なかしま まさみ
中島 雅己

毎月1回
土曜日 9時30分～



- 概要：野菜や草花も、私たち人間や動物と同じように病気になるります。植物の病気にはいろいろな種類がありますが、多くは菌類や細菌、ウイルスなどの微生物が原因で起こっています。このゼミでは農作物の主要な病害を取り上げて、病徴、伝染、診断および防除についての知識を深めます。
- 計画：身近な野菜や草花に発生している病気について知っていただき、病気が発生するしくみから防除までを理解します。また、茨城県内で問題になっている病害について調査する予定です。
- メッセージ：植物の病気に関する基本的な知識を身につけて頂きたいと思っています。

ドイツ文法を学び、ドイツ文学を読む

さとう かずお
佐藤 和夫

毎月1回(8月休講)
木曜日 13時30分～



- 概要：前半は文法を中心として初級+中級の練習問題を全員で検討します。今年度は新しい教材に取り組みます。後半は近代から現代のドイツ文学作品をやさしく書き改めたテキストを講読していきます。CEFRのレベルでB1、1,800語程度が基礎になっています。
- 計画：前半は新しい文法教材に取り組みます。後半はドイツの作家、Erich Kästnerの“Drei Männer im Schnee”を読みます。懸賞に当たって冬の高級リゾートホテルに泊まることになった貧しい青年。時を同じくして泊まることになっていた大富豪と取り違えられて一騒動が、。
- メッセージ：「急がず休まず」（ゲーテの言葉）歩みを進めていきましょう。

保健医療福祉の現代的課題

たきざわ としゆき
瀧澤 利行

毎月1回
土曜日 10時00分～



- 概要：日本は未曾有の人口減少社会に入っています。これに対応しなければならない課題は保健、医療、福祉、そして労働の広い領域におよんでいます。今年度はこれらの課題の現状と対策の方向性を考えていきたいと思います。
- 計画：【第1回】日本の保健医療福祉の現状【第2回】現代医療の現状と課題1【第3回】現代医療の現状と課題2【第4回】保健活動の現状と課題1【第5回】保健活動の現状と課題2【第6回】社会福祉の現状と課題1【第7回】社会福祉の現状と課題2【第8回】労働社会の現状と課題1【第9回】労働社会の現状と課題2【第10回】解決への模索1【第11回】解決への模索2【第12回】総括
- メッセージ：日頃の保健医療福祉に関するデータや報道に関心をもっていただいでご参加ください。

技術を使って気持ちを的確に表現する歌唱

たにがわ よしゆき
谷川 佳幸

毎月1回
火曜日 13時30分～



- 概要：体が楽器、自然で無理の無い発声という言葉を理解し、西洋で発達した歌唱のための発声法を身に付けます。お腹から声を出すとは、響きで歌うとは、そして気持ちを込めて歌うとはどういうことなのか。そのためには何に注意し、どこをどう使って声を出すのか、漠然とではなく1つずつの技術を実践に自分のものとしていきます。
- 計画：毎回の流れとしては、発声、練習曲、歌曲などを休憩をはさみながら全員で歌っていきます。イタリア語の歌から始まりますが、なぜイタリア語なのかも理解した上で、1年の後半には日本語歌唱に発展していくことを目指します。楽譜は学生の進度に合わせてこちらで用意配布します。
- メッセージ：実技は知ったところがスタート地点です。分かったからといって出来るものでないのは当然で、直ぐに出来ないからと氣にする必要はありません。確実に身に着けるための継続練習こそが大切です。皆で楽しく声を出し続けましょう。

近世の史料や古文書を読む

ちば まゆみ
千葉 真由美

毎月1回
木曜日 9時30分～



- 概要：江戸時代の村や町の史料を読みながら、当時の社会を学んでいきます。人々の努力や意識を史料に書かれた語句や文章から丁寧に読み解き、またそれぞれが調べた内容を持ち寄って知識を深めたいと思います。
- 計画：茨城県内にあった村や町を対象に、すでに活字として刊行されている史料の講読から始めます。くずし字の解読も初心者向けの古文書から始めていく予定です。
- メッセージ：くずし字にも挑戦して、古文書解読を進めます。難しいと思うかもしれませんが、悩みながらも楽しんで学んでいきましょう。

地域でいつまでもその人らしく生活するために必要なこと

まえだ かずこ
前田 和子

毎月1回
土曜日 9時30分～



- 概要：地域包括ケアシステムが推進されている今、従来の病者中心ではなく、人々が地域で生活・療養することを基盤に据えた看護・介護がますます注目されています。住み慣れた地域でその人らしい暮らしを生きるために必要な身近な話題を考えていきます。
- 計画：ゼミ生に興味がある話題を提供してもらったり、希望があったテーマについて講師が解説を行ったりします。それをもとにディスカッションにより様々な意見を共有し、理解を深める場としていきます。
- メッセージ：年齢もまちまちで、堅苦しくない気軽な雰囲気でのゼミを行っています。「語らう場」として、まずはお試しからでも結構です。皆様のご参加をお待ちしております。

動物行動研究から探るヒトのこころの世界

やまだ かずお
山田 一夫

毎月1回
土曜日 9時30分～



- 概要：動物心理学や行動神経科学に関する研究論文を購読し、ヒトと動物のこころの共通性や違いについて学び、ヒトのこころの本質について議論します。また、動物を対象とした実験心理学的研究について、その手法や最近の知見について紹介します。
- 計画：受講生の興味に合わせた研究論文を検索し、各ゼミでは担当者による論文内容に関する発表と教員による解説、そして全員による議論を行います。
- メッセージ：ペットであるイヌやネコに「こころ」があると思う人は多いと思いますが、では害虫であるゴキブリや蚊に「こころ」はあると思いますか？動物とヒトの行動における共通性と違いについて学んでいくことで、「人間とは何なのか」について考えてみましょう。

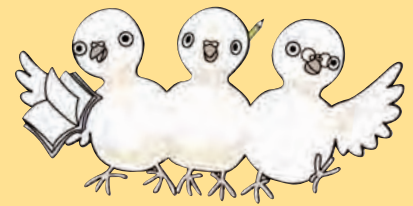
毎月のゼミ日程は

茨城学習センターのホームページに掲載しております。

日程は変更となる場合がありますのでご注意ください。

- 茨城学習センターホームページ
<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/ibaraki/>

QRコードからも▶



- ゼミ申込に関するお問合せ先：029-228-0683（放送大学茨城学習センター）



- ★ゼミは単位の修得や卒業要件にはなりませんが、双方向性が高く、相互啓発できる学習形態です。
- ★茨城学習センター所属であり在籍中（卒業生は不可）であればどなたでも無料でご参加いただけます。
- ★ゼミは年度ごとにお申込みが必要です（自動更新はございません）。
- ★ご参加を希望する際は、下記『令和8年度ゼミ申込書』を2階受付窓口へご提出ください。また、体験参加をご希望の場合はご相談ください。

き-り-と-り-

ゼミ申込書

令和8年度

希望ゼミ講師	・佐藤ゼミ ・谷川ゼミ ・前田ゼミ	・鈴木ゼミ ・千葉ゼミ ・山田ゼミ	・澁谷ゼミ ・富樫ゼミ	・瀧澤ゼミ ・中島ゼミ
学生番号				
フリガナ				
氏名				
電話番号	(急な変更時等に講師または代表学生よりご連絡する場合があります。)			
E-Mail	(急な変更時等に講師または代表学生よりご連絡する場合があります。)			

※ご希望のゼミ担当講師に○を付してください。

※年度ごとに申請をお願いします

(受付日：令和 年 月 日)

令和8年度 サークル紹介 茨城学習センター

入会希望の方は、『サークル入会希望届』を学習センター窓口にご提出ください。追って、各サークル代表者よりご連絡いたします。電話番号とメールアドレスは、誤りのないようご記入ください。

お問い合わせ先 放送大学茨城学習センター ☎ 029-228-0683

パソコンクラブ 月1回、主に日曜日、7月・1月休み

- 目的：パソコン・スマホを通じて親睦と情報技術を楽しむことを主目的としています。
 - 概要：年度計画で決めたテーマでの勉強会を開催。相談コーナー開設（適宜）
- 【最近1,2年の活動テーマ】
- ◇ChatGPTとは ◇生成AIの最近の動向 ◇生成AIを活用しよう ◇音声入力 ◇マイナンバー
 - ◇ドローンの発展と現在 ◇PDF活用法 ◇Windows11PCスペック見方 ◇Windows11使い方
 - ◇無料版Office ◇PCやさしい基礎 ◇Word・Excel基礎 ◇HDDをSSDに交換する
 - ◇PCが遅い！対応策 ◇電子新聞を読もう等。

パソコン、スマホ、生成AIに興味のある方大歓迎。初心の方には個別相談に応じます。皆さまのご参加をお待ちしています。

会員数：30名 年会費：1,000円 代表者：網谷



勉強会の一コマ
(茨城学習センター3階実習室)

ふるさと探勝会 年4回、主に日曜日、日帰り

豊かな自然と気候風土に恵まれたふるさと茨城やその近隣各県には、貴重な歴史的遺産や文化財等が数多く残っています。そのような永い時を刻んだ文化財・遺跡・神社仏閣や美しい自然を訪ねるたびに驚きや新しい発見があります。

平成11年に発足した本会の例会も昨年90回を数えました。毎回20名程が参加され、大型バスや列車を利用して。学ぶ仲間と楽しく語らいながら、魅力ある茨城と近隣の歴史遺産・自然等を一緒に探勝してみませんか。ご参加をお待ちしております。

●令和7年度実績：成田市・芝山町、那珂市、郡山市、大洗町

会員数：39名 会費：1,500円 代表者：住谷



那珂市常福寺前（第88回例会）

英会話クラブ 原則毎月第1日曜日 13:30～15:30

こんな人にピッタリです

- ・英語を話してみたいけど、話すのが恥ずかしい
- ・英会話の練習はしているが、実戦経験に乏しい
- ・PCやスマホのどんなツールが使えるか知りたい
- ・仕事をやめて使わなくなり、錆びついてきた

本サークルでは楽しみながら、英語感覚を絶やさないと心をかけています。また、会員相互の親睦も大切にしています。英語の実力は問いません。皆様のご参加をお待ちしています。

●学習センター事務室で随時受付●

会員数：16名（2026年1月現在） 会費：3,000円（半年1,500円） 代表者：石原



青空クラス

ゴルフサークル 原則毎月第2水曜日に月例コンペ開催

茨城学習センターの『ゴルフ・サークル』は、10年余りの歴史を有し、スポーツ系のサークルとしては唯一の存在です。ゴルフ・コンペを、毎月の第2水曜日に水戸近辺の様々なゴルフ場にて、大会を開催しています。ベテランも初心者も一緒に、サークル内で決めたハンディ・キャップに基づき、楽しみながら順位を競っています。水戸周辺では、プレー費用も平日で安く、更に学生優遇で『ゴルフ場利用税』が非課税になります。また、他県のゴルフサークルとの交流大会も行っています。ゴルフを楽しみながら、心身共に健康維持に努め、学生相互のコミュニケーションを持つ絶好の機会です。初心者からベテランの方々、興味のある方は是非ご参加下さい。

●学習センター事務室で受け付けています●

会員数：18名 年会費：500円 コンペ参加費：500円 代表者：飯島



2023.12.13 第129回大会
於：富士カントリー倶楽部

数学共楽会 The Society of Enjoyable Mathematics 月1回 (HPで紹介します)

1. 発足 2008年10月 (ご指導: 塩見正衛先生、元茨城学習センター長) 「数学を楽しく学ぶ」ことをモットーにして「数学共楽会」として発足。
2. 現在 次の3つのグループを中心に活動しています。
 - (1) 『初歩からの数学』(幹事: 小川)
高校数学から大学数学への橋渡しとして、昨年度から入門線形代数を学んでいます。
 - (2) 『統計学』(ご指導: 塩見先生、幹事: 竹内)
『初歩の統計学ゼミ』と『実用統計学ゼミ』を統合し2024年度からスタートしました。
 - (3) 『解析学』(幹事: 中谷)
旧「奥ゼミ」を継承し、微分方程式の解法を勉強しています。



『統計学サークル』ご指導の塩見先生 (前右2人目) とメンバー

会員数: 22名 会費: 無料 代表者: 田邊

香り文化サークル 原則毎月第1土曜日

当サークルは、幅広く古今東西の香りや、香りに関する文化を理解し楽しむ活動をしています。伽羅などの香木の香りを鑑賞する「聞香(もんこう)」や、複数の香木の香りを当てるゲームをしたり、平安時代の練香の再現や匂い袋を手作りして自分だけの香りを作ります。また百人一首や、扇を投げて的に当てる投扇興などの古典的遊戯も楽しめます。これらの香り文化をより深く理解するために、古典籍の講読なども行います。さらに、時々にはコーヒーや抹茶など一緒にお菓子もいただき、香りとお味を楽しみます。皆様ぜひ香り文化サークルにご参加ください。

- 当サークルは香木などの材料費が必要となるため、年間3,000円の会費をいただきます。そのため、年度途中の募集は致しません。

会員数: 10名 年会費: 3,000円 代表者: 黒澤



2026年1月24日撮影
是非、あなたもこの輪の中に!

未来環境クラブ 毎月1回開催

SDGs、地球の環境、宇宙の環境、安心・安全な未来環境の実現に向けて、メンバーの興味に沿ったテーマで、あらゆる切り口で学び発表する機会を提供します。

会員数: 12名 会費: 無料 (R8予定) 代表者: 玉置



物理と天文サークル 原則毎月第3土曜日 9:30~11:30

物理に興味のある人達、また天体観測に興味のある人達のサークルです。2018年度からサークルとして活動を始めておりますが、2025年度は元茨城学習センター長の横沢先生のご指導のもと「量子力学」(朝永振一郎著)の輪講と、天体観望会に加え星空情報の発信を前年度に引き続き継続する予定です。

- 当サークルでは、いろいろな専門分野の人が入会しさらに活性化されることを望んでいます。放送大学生の方又は学友同窓会の方なら、どなたでも入会を大歓迎します。

会員数: 13名 会費: 無料 代表者: 田邊

- 物理
教材: 朝永振一郎著「量子力学」



- 天体観測
①天体観望会
②星空情報発信



合唱クラブ Chorus iOU 原則毎月1回 13:00~

茨城大学教育学部音楽科の谷川佳幸先生(演奏学)が本学習センターの客員教授に就任されたのをきっかけに結成されました。当クラブでは、谷川先生から発声と声楽の基礎を学び、歌唱と合唱の練習を行います。(開始時間は変更することがあります。)

愛称はChorus iOUです。iはもちろん「茨城」から、OUは「Open University」から取りました。しっかりとした伸びやかな声は自分と周囲を元気にします。ともに練習を重ねてよいハーモニーを築いていきましょう。

会員数: 11名 年会費: 500円程度 代表者: 佐藤





事務室からの おしらせ

学生証の交付について

学生証は、茨城学習センター窓口において発行いたします。入学許可書または有効期限の切れた学生証をセンターに持参してください。なお、センターへの来所が難しい方は郵送での交付も行っております。以下の書類を同封のうえ、当センターまでお送りください。

郵送での交付に必要なもの

- ① 郵送による学生証交付願
- ② 入学許可書 または 顔写真のある身分証明書の写し（新入生）
有効期限の切れた学生証（在学学生）
- ③ 返信用封筒（宛名明記、簡易書留で返送するため **460円** 分の切手を貼付）

面接授業・ライブ Web 授業の 追加登録に係る事務手数料について^(※1)

放送大学では、学生の皆さまの利便性の向上を目的として、2025年度第2学期の学費のお支払いからクレジットカードをご利用できるようになり、学習センターでお取り扱いしている各種手続き（証明書の発行や面接授業・ライブ Web 授業の追加登録など）の手数料等のお支払いについても、キャッシュレス決済を試行的に導入したところです。

2026年4月からはキャッシュレス決済を本格導入いたしますので、手数料等のお支払いにあたってはキャッシュレス決済のご利用をお願いいたします。また、面接授業・ライブ Web 授業の追加登録について1科目につき事務手数料200円が必要となります。

事務手数料	1科目につき200円 ^(※2) (お支払い場所・方法に関わらず)
利用可能な 決済方法	メール型決済・学習センター窓口決済 (注) 現金でのお支払いを希望される方は メール型決済でコンビニ決済を選択ください。

※1：学期開始前の面接授業・ライブ Web 授業のお支払いについては、変更ございません。

※2：面接授業・ライブ Web 授業で閉講等があった場合、授業料は後日銀行等振り込みによる返金を行いますが、事務手数料は返金されません。

ご利用いただける決済方法については放送大学ホームページまたはシステムWAKABAの学内連絡（「面接授業・ライブ Web 授業の追加登録に係る事務手数料について」）をご確認ください。

4月~9月 スケジュール

- 閉所日 (月曜日・祝日・年末年始・臨時閉所日)
- 面接授業開催日
- Web通信指導提出期間 (5/7~27まで)
- 単位認定試験期間 (※記述・併用式科目は7/14~18まで)
- ライブラリー講演会 (会場: 茨城県立図書館)

4月 April						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

5月 May						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

6月 June						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

7月 July						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

8月 August						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

9月 September						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

職員異動のお知らせ

令和8年4月より
よろしくお祈りいたします

清水 秀一 勝山 佐代子

3月に退職しました
お世話になりました

白井 義彦 三富 寿子

学習センターの利用やお知らせについては、
茨城学習センターのホームページをご確認ください。



センター
利用時間

- 事務室窓口 9:00~12:00 / 13:00~17:15
- 視聴学習・図書室 9:30~12:00 / 13:00~17:00

月曜日・祝日はお休みです